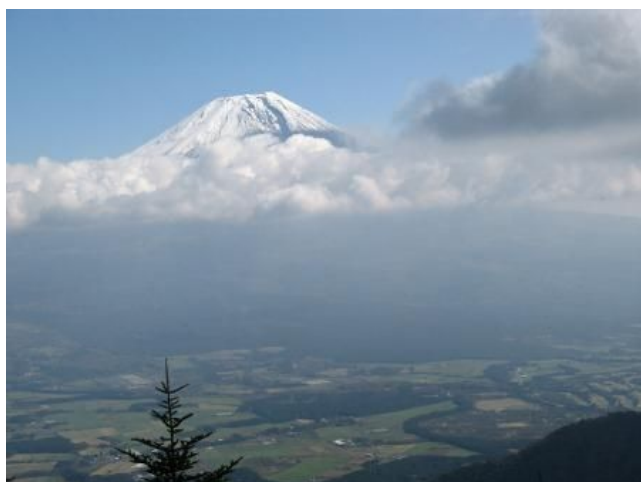


# 毛無山・黒岳 登山記

2009.10/28～29 単独行

10/28 (水) 晴れ 3:35～甲府南IC経由 6:00 道の駅朝霧高原 6:20～6:30 毛無山登山口 (163KM) 6:40～7:10 不動の滝見晴らし台 7:20～8:05 5合目 8:15～9:40 毛無山 (1946M、甲信越百名山、日本二百名山) 10:50～11:00 分岐～11:40 下部温泉コース分岐 11:50～11:55 地藏峠～13:35 登山口 13:45～15:00 山中湖紅富士の湯入浴 16:00～道の駅富士吉田 (車中泊)  
10/29 (木) 5:00～6:28 三つ峠入り口 6:40～ 8:10 御坂峠 8:15～9:05 黒岳 (1792M、甲信越百名山) 10:35～12:10 登山口 12:20～14:50 自宅 (総走行距離 379KM.)

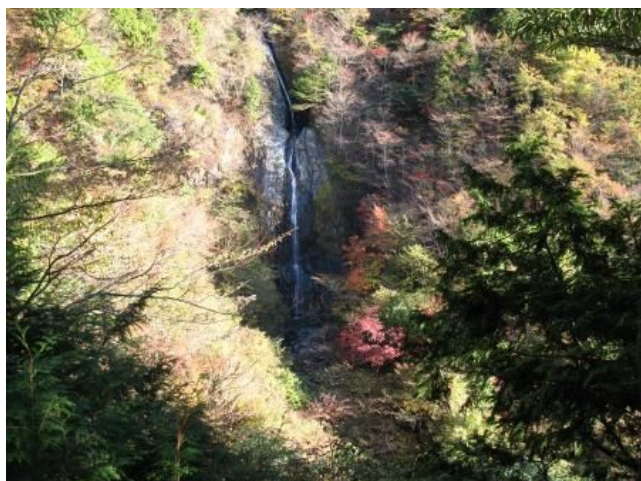
地藏峠近くからの富士山



比丘尼の滝



不動の滝



毛無山山頂



朝霧高原到着時は富士山の朝焼けを撮るカメラマンが道路傍に並んでいた。私も眺める。不動の滝は立派。この登山道は急坂の連続。山頂に居た時間は丁度ガスで展望が悪かったが、それ以外は所々で富士山が望めた。下りに使った登山道は溪谷沿いの滝が幾つかあり、紅葉も美しいし勾配も緩い、鉾山跡が幾つもあった。下山後の入浴であるが何故か富士五湖周辺の日帰り入浴料金は不思議なくらい高い。明日の黒岳登山も含めて紅富士の湯で入浴。

下山後の富士山



金鉱石破砕機



金山の跡が沢山残っています



麓金山精錬所跡



下山は紅葉の溪谷美です



御坂茶屋



御坂峠の標識



黒岳山頂



黒岳展望台、河口湖を見下ろす



29日 コンビニで弁当を買い食べてから新御坂トンネル入り口にある駐車場へ。私のみ。登りは幅の広い登山道(林道?)木があつて富士山の写真は撮れない。御坂峠には御坂茶屋の廃屋に近い建物があつた。地図には休業中と書かれているがそんなシロモノでは無い。黒岳への道では近いうちに登山予定の三つ峠山、滝子山、や八ヶ岳などが見える。黒岳山頂は樹林に囲まれていて展望無し。南側へ少し下ると眼下に河口湖、真正面に富士山の展望地がある。

河口湖は見えるが、残念ながら富士山は写真で撮れるほどではない。30分ほど粘つたが諦めて下山。くだいようだが同じ道を歩きたくない性分なので丁度グルットー一回りするコースがあるのでそれにする。マイカー登山でこれが出来るのは少ないが。今回は昨日、今日とそれが可能な恵まれた登山だ。河口湖の広瀬地区への下山路で途中から板取沢沿いに下るのだ。歩く人が少ないようで踏み跡も細い。地図に分岐注意と書かれているので注意していたが、確かに目立たない印を左折する。きのこを探しながら下るがあまり無い。今日は1人しか途中人に合わなかった。